

生涯学習推進事業

アナ： 「市長が語る 2024 三島」第15回の今日は、「生涯学習推進事業」についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願いします。

市長： よろしく申し上げます。

アナ： 生涯学習といいますと、三島市では、幅広い年齢の多くの市民の方が、各種講座やサークルなどを通じて楽しく学ばれているという印象がありますが、今年度、新しく取り組まれていることはございますでしょうか。

市長： はい。今年度からの新たな取り組みといたしまして、北上文化プラザにおきまして、これまで休館日としていました日曜日を試行的に開館しております。平日に来館することが難しい方にも利用していただくことで一人でも多くの皆様に北上文化プラザを活用していただきたいと考え、実施をしているものでございます。

今後も、利用状況の調査を行いながら、より一層活用していただけるよう検討を重ね、市民の皆様の利便性の向上に努めてまいります。

アナ： 日曜日に利用できるのは大変うれしいですね。

ちなみに、日曜日に利用できるサービスはどのようなものなのでしょうか。

市長： 貸室、子育て交流室、図書室をご利用いただけるほか、衣類、くつ、バック類、小型家電、廃食用油などの回収も行っております。

なお、窓口での公民館使用申請、コピー機・印刷機の貸し出し、市民サービスコーナーなどは平日のみとさせていただきます。

アナ： より多くの方に地域の公民館を利用していただけるとよいですね。

新たな取り組みについてはよくわかりましたが、次に、すでに行っているらしい取り組みとしまして、広報みしま3月1日号に掲載されました「地域学校協働活動」について教えてください。

市長： はい。「地域学校協働活動」とは、学校を核とした地域づくりを目指して、保護者や地域の皆様と学校が手を取り合い、一緒になって子どもたちを育てていくため、市内の公立小中学校に「地域学校協働本部」を設け、子どもたちとともに活動したり、学習環境を整える活動を行うものでございます。

三島市では、公立小中学校全21校において、この活動を行っております。

アナ： 全ての公立小中学校で活動されているらしいんですね。具体的にどのような活動をされているのでしょうか。

市長： 地域のボランティアや大学生の方々などのご協力のもと、「絵本の読み聞かせ」や「放課後の学習支援」を行っているほか、子どもたちが安全に登下校できるよう見守りを行う「スクールガード」を実施するなど、それぞれの学校や地域の実情に応じた多様な活動を行っております。

アナ： なるほど。学校だけでなく、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えているわけですね。

ちなみに、「地域学校協働活動」に参加することはできるのでしょうか。何か条件などがございますか。

市長： 「地域学校協働活動」は、子どもたちや学校のために役に立ちたいという思いをお持ちの方であれば、どなたでも参加していただけます。

この活動の合言葉は、「できる人が、できるときに、できることを」というものです。

「地域学校協働活動」によって、子どもたちが安全・安心に、楽しく過ごせることが重要であるのはもちろんですが、一方で、地域の皆様やボランティアとして参加していただく方に、無理のない範囲で、楽しく、やりがいを感じていただきながら活動してもらうことも大変重要なことであると考えております。

子どもたちだけでなく、携わってくださる全ての方々が笑顔に満ち溢れ、ウェルビーイングを実感していただける活動となるよう、引き続き、努めてまいります。

アナ： 子どもたちはもちろん、活動に関わる全ての方が楽しんでいただけることが大切であることがよくわかりました。最後に、「地域学校協働活動」に参加するにはどのようにしたらよいのか教えてください。

市長： はい。参加をご希望の場合は、生涯学習課かお近くの公立小中学校にお問合せいただければと存じます。

未来の地域を担う子どもたちと一緒に様々な活動を試してみませんか。

ご検討いただけますと幸いです。

アナ： 豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました。